

3 基本構想

(1) 施設整備における基本コンセプト及び基本方針

基本コンセプト

生涯にわたって誰もが気軽に健康・体力づくりに親しむことができ、豊かな学びを促進する、地域と学校のスポーツ活動の拠点

本施設は、スポーツ施設である体育館と学校施設である屋内プールの複合施設として学校敷地内に整備することから、年齢や障害の有無に関わらず、誰もが健康・体力づくりに親しむことができるとともに、学校に通う生徒たちの学習環境向上に寄与し、豊かな学びを促進する、地域と学校のスポーツ活動の拠点として整備します。

基本方針

方針1 地域のスポーツ活動の拠点としての機能の充実

- 機能移転後も各種スポーツ団体等の活動が継続的に行えるよう、少なくとも現西調布体育館と同様の機能を維持しつつ、円滑な競技面の転換や利用しやすいゾーニングの検討など、地域のスポーツ活動の拠点として利用しやすい施設として整備します。
- 地域住民の健康増進に資するよう、学校の屋内プールについては、学校の教育活動としての使用時以外の時間は地域へ開放できるよう検討します。
- 地域スポーツの振興・発展を目指し、プールの地域開放や、テニスコート及び弓道場といった学校内にある他のスポーツ機能との有機的な連動ができる管理・運用を検討します。

方針2 スポーツ活動の場としての機能の充実

- 様々な競技を踏まえた体育室の検討や各種設備の充実を図ることで、快適なスポーツ活動が行える施設として整備します。
- 現西調布体育館の利用実態を十分に踏まえ、移転後の施設においても、利用種目は基本的に現状を継承するものとします。ただし、幅広い市民利用に資するよう、利用種目の拡充についても検討します。

方針3 誰もが気軽に健康・体力づくりに取り組める施設の整備

- 年齢や障害の有無、性別等に関わらず快適に使用できるようユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮した施設として整備します。

方針4 世代を超えた交流が図られ、地域コミュニティの活性化に資する施設の整備

- 地域に開かれた施設を目指し、オープンスペースや会議室の設置などを検討します。
- 日常のスポーツ活動から大会、イベント等、様々な活動を支える、にぎわいと交流が生まれる施設となるよう検討します。

方針5 地域社会と学校が連携する学びの場としての施設の整備

- 市民利用と学校利用の共存ができるよう、生徒の安全を確保する適切な動線やセキュリティライン、運営方法を検討します。
- 学校の屋内プールについては、他校が利用する可能性も視野に検討します。

方針6 防災機能・安全性の確保

- 災害時の避難所等としての利用を念頭に、必要な防災機能や安全性の確保に取り組みます。

方針7 環境に配慮した施設の整備

- 環境負荷の軽減や省エネルギー化など、地球環境にも配慮します。

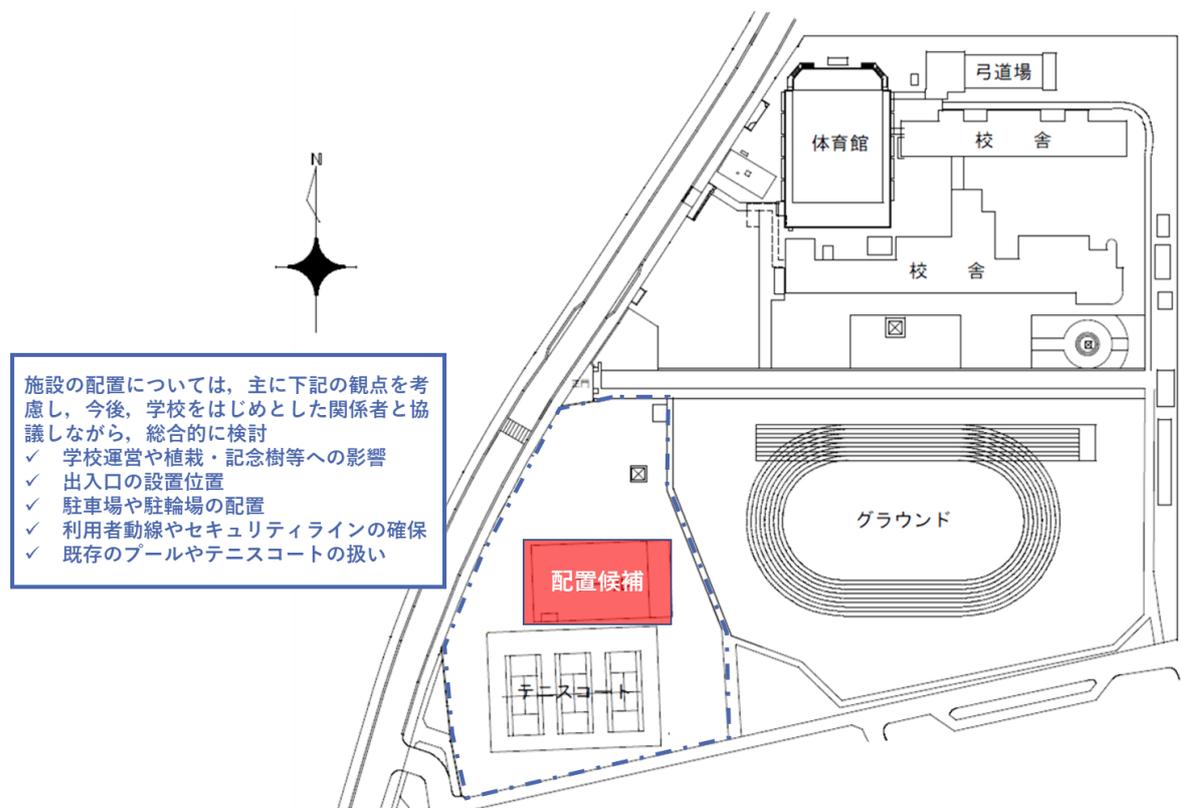
(2) 配置計画の検討

ア 検討の前提・配置案検討のポイント

調布中学校の周辺は、第一種低層住居専用地域となっており、車両動線や周辺環境への影響といった観点から、整備可能なエリアは学校の西側（都道側）に限定されます。こうした前提を踏まえるとともに、学校運営や植栽・記念樹等への影響、出入口の設置位置、駐車場や駐輪場の配置、利用者動線やセキュリティラインの確保などを考慮しつつ、既存のテニスコートの扱いも含め、総合的に検討する必要があります。

こうした様々な観点を踏まえ、今後、専門事業者による詳細な現地調査などを行いながら、最終的な配置場所について学校をはじめとした関係者と協議していきます。

イ 配置案



(3) ゾーニングの検討

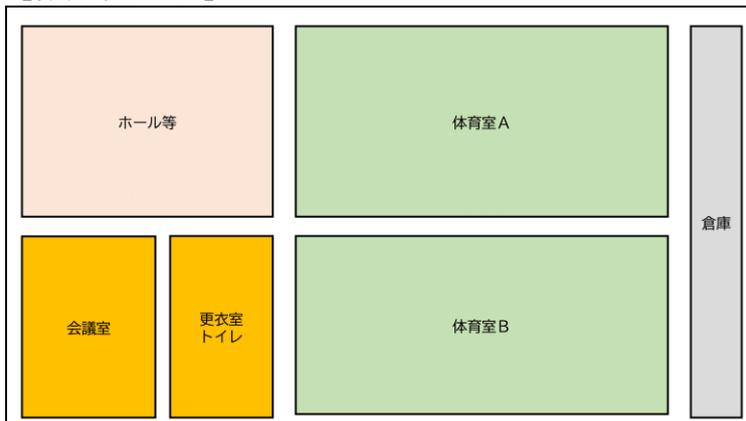
様々な観点を考慮した配置計画の総合的な検討を踏まえ、生徒動線の確保や、構造上の課題などを考慮し、今後、学校をはじめとした関係者と詳細について協議していきます。

ア ゾーニングにおける基本的な考え方

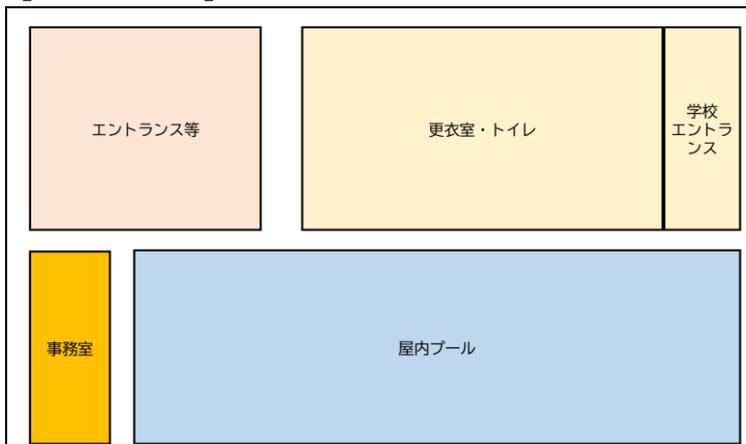
場所	考え方
事務室	入口付近に配置
体育室	既存と同様に体育室を2つ配置
倉庫	体育室と隣接して配置
更衣室・トイレ	エントランス・ホールと隣接して配置
プール	25メートル

イ ゾーニングイメージ

【体育館ゾーン】



【プールゾーン】



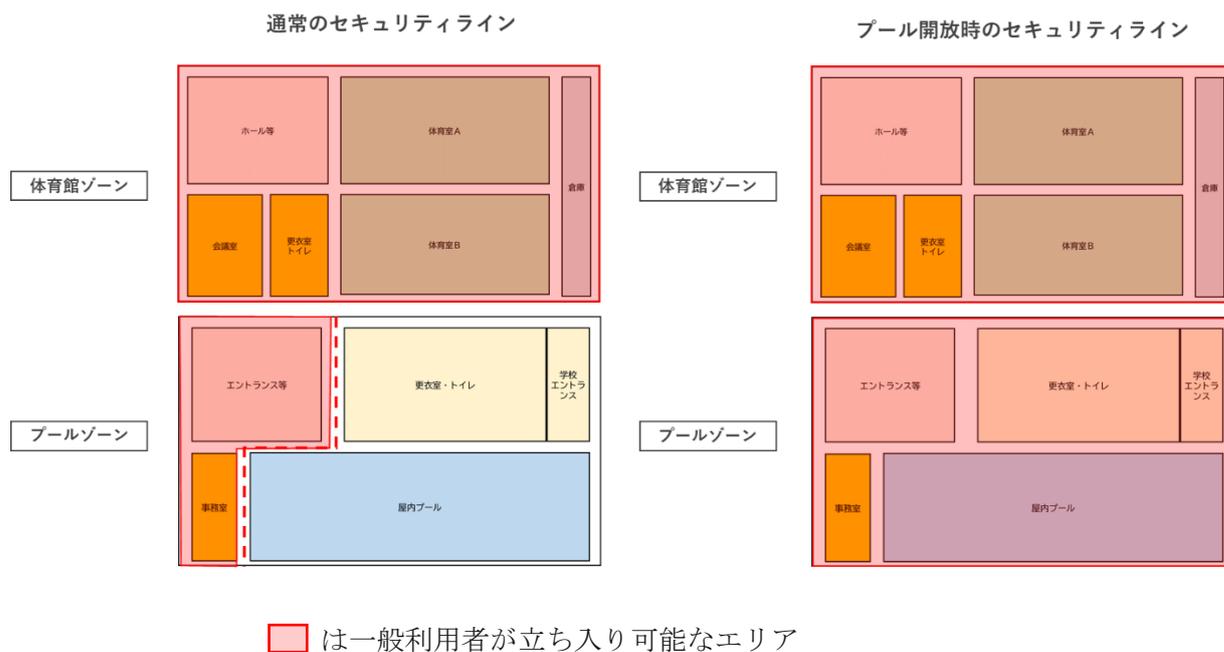
※ 現時点でのイメージであり、今後の検討状況により変更になる場合があります。

ウ セキュリティラインの検討

本施設が学校敷地内に整備するスポーツ施設（体育館）と学校施設（屋内プール）の複合施設であることから、市民利用と学校利用の共存ができるよう、生徒の安全を確保する適切な動線やセキュリティラインの確保、運営方法を検討します。

検討に当たっては、複合施設（体育館、屋内プール）の利用時はもとより、学校敷地内にあるテニスコートの状況も考慮します。

【施設内のセキュリティラインのイメージ】



(4) 事業スケジュール（予定）

項目	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
基本構想		基本構想				
基本計画		基本計画				
民間活力導入		導入可能性調査, PPP/PFI入札・提案・審査・契約など				
設計・建設				設計・建設※		

※ 工期については、施設のボリュームによって精査

※ 現時点での事業スケジュールのため、今後の検討状況などによって変更となる場合があります。